

平成26年4月7日 「にっぽん丸」入港

「にっぽん丸」寄港で賑わう

平成26年4月7日(月)、神戸港発着「日本一周の旅」で豪華客船「にっぽん丸」が鳥取港に寄港し、接岸した1号岸壁は、多くの方が歓迎・お見送りに足を運び、大いに賑わいました。

「にっぽん丸」の鳥取港寄港は、平成22年5月以来2回目で、イオングループが企画・実施する初めてのチャータークルーズとなりました。

当日は、鳥取港クルーズ誘致推進会議が中心となり歓送迎セレモニーを実施し、歓迎セレモニーでは、鳥取港振興会会長の竹内 功 前鳥取市長から、「山陰海岸や鳥取砂丘などの美しい自然と旬の食材を使用したグルメを満喫してください。」と挨拶があり、続く平井伸治鳥取県知事から、「鳥取県内のすばらしい観光地や特産品を堪能してください。」と挨拶がありました。

岸壁での郷土芸能披露、特産品販売、豆腐ちくわの試食のほか、「にっぽん丸」砂像の設置、足湯の提供などで乗船客をおもてなしました。

抽選で選ばれた80名が参加して行われた船内見学会では、船内設備や洗練されたサービスに感嘆の声が上がっていました。

出港時は、鳥取港振興会副会長の藤縄匡伸鳥取商工会議所会頭の挨拶の後、船上からは色とりどりの紙テープが投げられ、岸壁からは幼稚園児の紙風船が上がり、クルーズ見送り隊が緑のハンカチを振ってお見送りをする中、港に別れを告げる重厚な汽笛が鳴り響き、次寄港地の博多港へ向け出港しました。乗船客からは、温かなお見送りに対しお礼の声が上がるなど、盛り上がる出港となりました。



入港時の様子



しゃんしゃん鈴の音大使より花束贈呈



吉岡温泉の源泉足湯でゆったり、のんびり



賀露みどり保育園児によるダンス



鳥取市しゃんしゃん祭振興会連の華麗な傘踊り



平井伸治 鳥取県知事の挨拶



竹内 功 前鳥取市長の挨拶



藤縄匡伸 鳥取商工会議所
会頭の挨拶



紙テープが舞う出港の様子